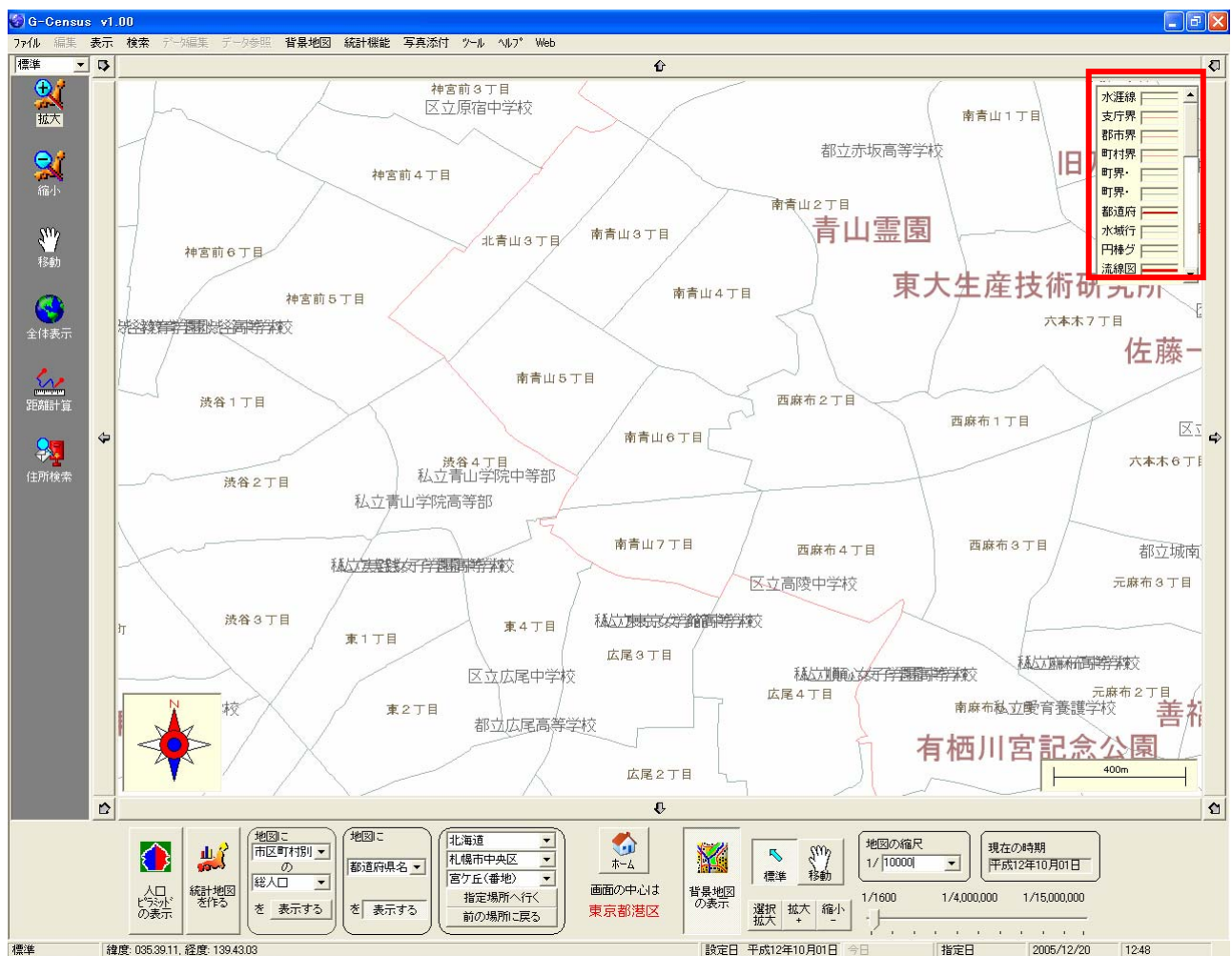


Help II 便利な使い方

凡例から表示設定をする（文字の色、大きさを変える）

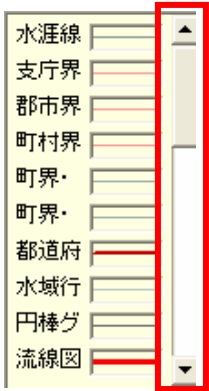
G-Census 上の凡例から、凡例に表示されている項目の表示・非表示、文字の大きさや色を簡単に変更することができます。

- 文字を表示（または非表示）させる
- 文字の大きさや色を変える
- 学校のある地域にハッチングする



文字を表示（または非表示）させる

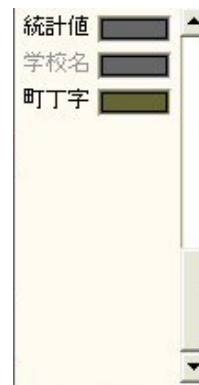
学校名、町丁字名、統計値などの文字を簡単に表示（または非表示）することができます。
スクロールバーを移動させ、表示（または非表示）させたい項目を出します。



表示（または非表示）させたい項目名をダブルクリックすると、非表示（または表示）できます。
※ここでは、学校名を非表示にします。



表示



非表示

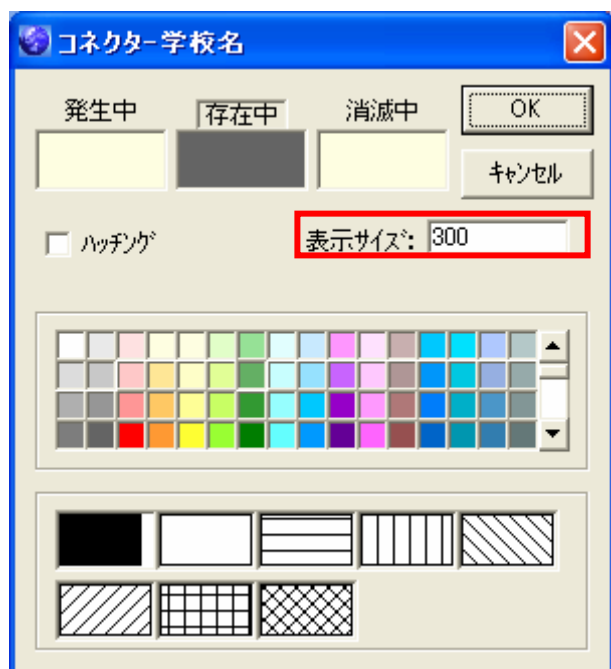


文字の大きさや色を変える

凡例から学校名、町丁字名、統計値などの文字の大きさや色を変えることができます。



文字の大きさや色を変えたい項目名の右側をクリックすると、以下のような表示設定画面が出てきます。変更したい色を選択し、文字の大きさを入力したら、「OK」をクリックしてください。



学校名が大きくなりました。



※より詳細な表示設定をしたいときは、「Help - I 使いこなそう G-Census - 県名、市区町村名の表示」をご参照ください。

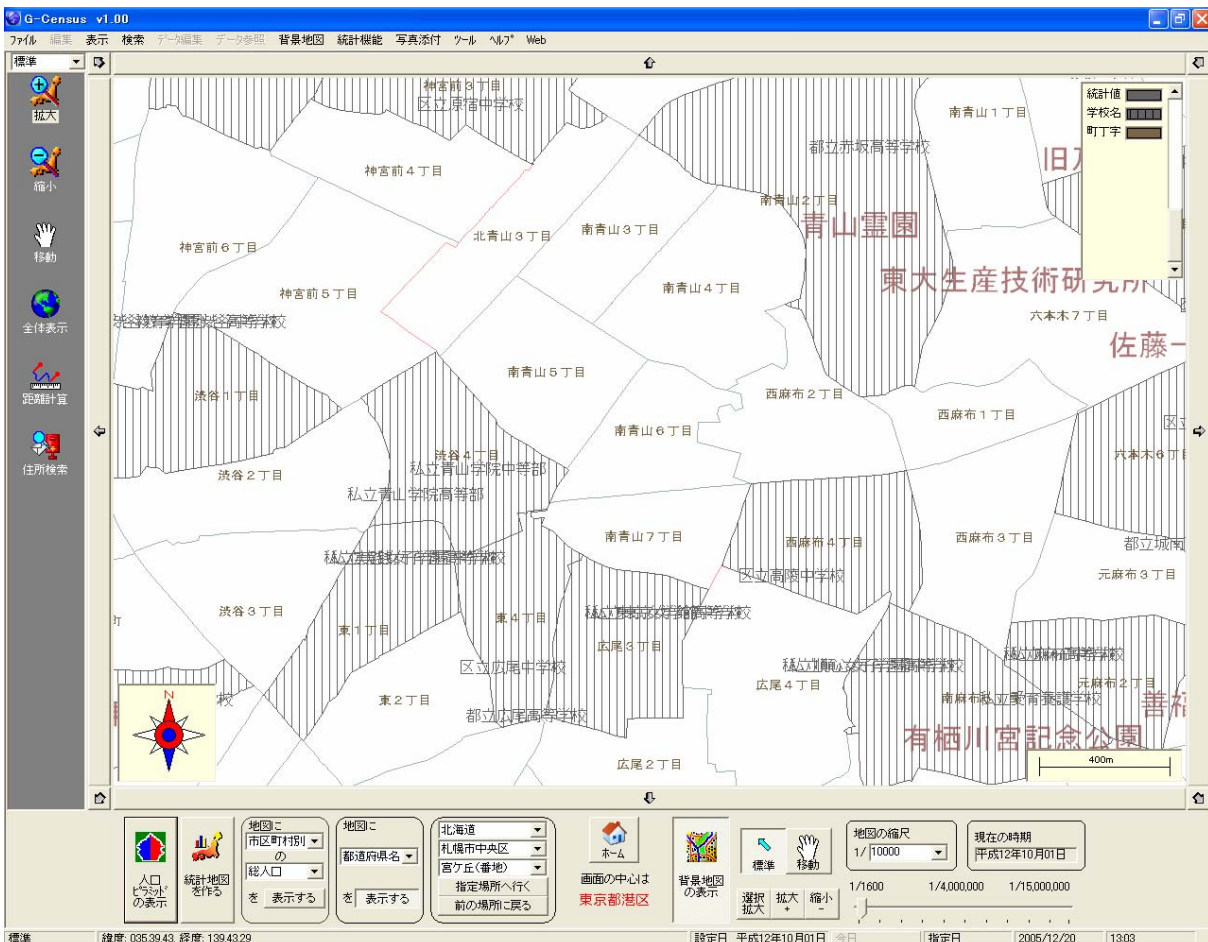
学校のある地域にハッチングする

凡例の表示設定画面から、学校のある地域（町丁字）にハッチを掛けることができます。ハッチを掛けることで、学校の分布が分かります。

変更したい項目名の右側をクリックすると、以下のような表示設定画面が出てきます。「ハッチング」のチェックボックスにチェックをし、ハッチの種類を選択してください。



「OK」ボタンをクリックすると、学校のある町丁字がハッチングされます。



ハッチングを外す

ハッチングを外すときは、ハッチの種類を  にして、「OK」ボタンをクリックしてください。

